

The Orchard, Clanage Road, Bristol BS3 2JX England. £39.50+£4 p & p; Can \$90+\$9; US \$75+\$8.

アメリカ沿岸と違って、カナダ大西洋沿岸では海藻フローラについて纏まった本が少なく、とくに本書が取り上げたノヴァスコチア海藻については種の特徴を示す図を伴った書物はなかった。カナダ NRC の Institute for Marine Biosciences に勤務し、永年この海域の海藻の分類、分布の研究に従事してきた著者等はノヴァスコチア付近で普通に見られる代表種を選び、特徴を記述するとともに、それを図示し、専門家でなくても種の同定が出来る様な本を数巻にわたって作ることを企画した。本書はその第一冊目で、扱われる分類群は紅藻類である。ノヴァスコチア付近では計約 128 種の紅藻が知られるが、記述される種は 73 で、見開きの左ページに解説文があり、右ページに特徴を示す全形図や顕微鏡写真図が掲載される。写真は黒白であるが、ポイントとなる諸特徴は良く撮られており、同定用には便利である。各種類の解説の他に、主な生活環の図と解説、分類表、属の検索、術語解説等が添えられる。第二巻は褐藻、続いて緑藻の刊行が予定されている。なお、掲載種の標本はすべて The Herbarium of National Science Council (NRCC) に保管されてある由。

(千原光雄)

□Margulis L., McKhann H. I., and Olendzenski L., ed.: *Illustrated Glossary of Protoctista* xliii+288 pp. 1992. Jones and Bartlett Publ., Boston. ¥10,500.

Margulis 等は先に藻類、繊毛虫、有孔虫、孢子虫、卵菌、粘菌など、彼等が Protoctista と呼ぶ下等真核生物の分類、形態、細胞構造、生殖、分布、系統、及び進化などについて最新の情報を盛った“*Handbook of Protoctista*” (1990) と題する 900 ページに及ぶ大著を世に問うたが、今回の本はその図解付き用語解説版である。Margulis によると“Protoctista”はスコットランドの生物学者 John Hogg (1861) の造語で、動物でも植物でもないものに対する語であるという。しかし、この本で扱う生物群は、4 界説の Copeland

(1956) の Protoctista から卵菌以外の真菌を除き、そして緑藻を含ませるものであり、5 界説の Whittaker (1959) の Protista が単細胞生物のみを含むのに対し、多細胞で組織をもつ生物も含むものである。Monera (Prokaryota), Fungi, Animalia 及び Plantae 以外のすべての生物ということになる。Protoctista には、I 鞭毛が無く、有性生殖を欠くグループ…根足類など 5 門 (Phylum), II 鞭毛は無く、有性生殖をもつグループ…細胞性粘菌、紅藻、接合藻など 4 門, III 鞭毛はもつが、有性生殖を欠くグループ…クリプト藻、ユーグレナ藻、ハプト藻、ラビリンス菌など 14 門, IV 鞭毛をもち、有性生殖をもつグループ…黄金色藻、硅藻、緑藻、卵菌、黄緑藻、褐藻など 12 門が所属する。執筆者は合計 74 名で、藻類関係で言えば、Melkonian や Moestrup など第一線級の研究者達が名を連ねる。新造語もある。例えば undulipodia で、これは真核生物のいわゆる 9+2 構造の鞭毛や繊毛を指す語で、従来の flagella は細菌の鞭毛に限って用いている。

用語解説に続いて科や目の分類上の所属が記述され、最後に門、綱のそれぞれの特徴と分類表が添えられる。

(千原光雄)

□折目庸雄：富里の植物 私費出版。155pp. 1993. ¥3,000+送料 ¥340.

千葉県北総台地の中央部の富里町の植物を、近年退職した著者が 4 年をかけて調査した報告である。千葉県立中央博物館の大場達之氏をはじめ同館職員の指導をうけ、標本はすべて同館標本室に納められている。種子植物・シダ植物 1306 種類が、日付、産地名、標本番号、位置座標 (1 キロメッシュ) で記録されている。調査の実質の期間は丸二年だそうだが、短期間にこれだけの成果をあげるには、綿密な計画と精力的かつ几帳面な調査活動があったことが想像される。『「自然の変貌は確かである」とは言うものの、それは全く抽象的・観念的な表現に過ぎない。……「自然保護」「文化財を大切に」という声大きい。……しかし声だけに留まっていたのでは永久に空念仏で、大切にもされなければ保護も果たせないだろう。たとえ年月がかかろうとも誰かが具体的な資料を